



平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社ASIAN STAR
 コード番号 8946 URL <http://www.asian.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 小坂 竜義
 (氏名) 山口 和徳
 TEL 045-324-2444

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	959	43.8	34	266.3	15		0	
28年12月期第2四半期	666	10.5	9	74.6	36		44	

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 2百万円 (%) 28年12月期第2四半期 82百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	0.05	
28年12月期第2四半期	2.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	4,241	2,086	49.2	116.36
28年12月期	3,920	2,084	53.1	116.22

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 2,085百万円 28年12月期 2,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		0.00	
29年12月期		0.00			
29年12月期(予想)				0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,633	157.6	259		244		205	21.1	11.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	18,008,200 株	28年12月期	18,008,200 株
期末自己株式数	29年12月期2Q	83,200 株	28年12月期	83,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	17,925,000 株	28年12月期2Q	17,667,857 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）における我が国経済は、企業・家計の双方の部門において所得から支出への前向きな循環メカニズムが働くもとで、景気は緩やかに拡大しております。一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響には引き続き注意する必要があると、景気の先行きは依然不透明な状況にあります。

当社グループが属する不動産業界におきましては、金融緩和による良好な資金調達環境を背景に、不動産市況は概ね堅調に推移しているものと思われまます。

このような事業環境のもと、当社グループは不動産管理事業を事業領域の中心に据え、それに関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業の更なる収益向上及び不動産販売事業の業容拡大を目指してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は959百万円（前年同四半期比43.8%増）、営業利益34百万円（前年同四半期比266.3%増）、経常利益15百万円（前年同四半期は経常損失36百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益0百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失44百万円）となりました。

（不動産販売事業）

新築戸建ての販売が順調に増加したことから、売上高は349百万円（前年同四半期比173.6%増）、営業利益は3百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

（不動産管理事業）

中国のサービスアパートメント管理事業において終了したプロジェクトがあったものの、その他については底堅く推移したことから、売上高は245百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業利益は100百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。

（不動産賃貸事業）

当社所有不動産の増加及び中国におけるワンルームマンション賃貸事業の本格稼働により、売上高は255百万円（前年同四半期比53.5%増）、営業利益は46百万円（前年同四半期は営業損失1百万円）となりました。

（不動産仲介事業）

前期から引き続き積極的な営業活動を行い、不動産売買仲介が順調に推移したことから、売上高は108百万円（前年同四半期比10.2%増）、営業利益は40百万円（前年同四半期比11.6%増）となりました。

（その他の事業）

当第2四半期連結累計期間において売上高はなく（前年同四半期も売上なし）、経費の計上のみで営業損失が0百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ321百万円増加し、4,241百万円となりました。これは主に投資不動産が486百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ319百万円増加し、2,155百万円となりました。これは主に有利子負債が332百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、2,086百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定の変動によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、平成29年2月16日に公表いたしました「平成28年12月期決算短信」における業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,250,459	1,105,744
受取手形及び売掛金	84,238	86,852
商品及び製品	5,900	5,687
販売用不動産	1,228,025	1,228,321
仕掛販売用不動産	159,443	147,031
原材料及び貯蔵品	2,023	2,198
その他	96,527	77,563
貸倒引当金	△13,478	△15,834
流動資産合計	2,813,139	2,637,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	133,409	122,501
減価償却累計額	△38,891	△45,779
建物及び構築物 (純額)	94,517	76,721
車両運搬具	7,199	2,370
減価償却累計額	△5,811	△1,551
車両運搬具 (純額)	1,387	818
工具、器具及び備品	40,051	49,240
減価償却累計額	△30,726	△33,050
工具、器具及び備品 (純額)	9,324	16,190
土地	12,451	12,451
リース資産	2,899	2,899
減価償却累計額	△1,401	△1,691
リース資産 (純額)	1,497	1,207
有形固定資産合計	119,179	107,389
無形固定資産		
のれん	144,472	128,451
その他	2,552	2,502
無形固定資産合計	147,025	130,954
投資その他の資産		
投資有価証券	309	34,147
長期貸付金	4,785	—
繰延税金資産	5,278	4,722
投資不動産	1,011,971	1,505,501
減価償却累計額	△229,307	△236,383
投資不動産 (純額)	782,663	1,269,118
その他	52,499	57,613
貸倒引当金	△4,785	—
投資その他の資産合計	840,750	1,365,602
固定資産合計	1,106,954	1,603,946
資産合計	3,920,094	4,241,511

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,694	21,905
短期借入金	135,000	158,600
1年内返済予定の長期借入金	107,258	110,821
前受金	147,974	153,930
未払法人税等	41,452	21,488
預り金	290,483	302,716
その他	70,276	58,712
流動負債合計	815,139	828,174
固定負債		
長期借入金	738,204	1,043,422
退職給付に係る負債	21,030	21,902
長期預り保証金	260,570	260,792
その他	1,045	721
固定負債合計	1,020,850	1,326,838
負債合計	1,835,989	2,155,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,931,218	1,931,218
資本剰余金	123,647	123,647
利益剰余金	142,074	142,887
自己株式	△99,912	△99,912
株主資本合計	2,097,028	2,097,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	71
為替換算調整勘定	△13,773	△12,225
その他の包括利益累計額合計	△13,734	△12,154
新株予約権	810	810
純資産合計	2,084,104	2,086,497
負債純資産合計	3,920,094	4,241,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	666,945	959,325
売上原価	439,536	687,365
売上総利益	227,408	271,960
販売費及び一般管理費	217,878	237,055
営業利益	9,530	34,904
営業外収益		
受取利息	3,036	1,852
貸倒引当金戻入額	2,510	—
その他	2,343	1,518
営業外収益合計	7,890	3,370
営業外費用		
支払利息	2,214	6,526
支払手数料	899	5,965
為替差損	50,588	10,423
その他	149	177
営業外費用合計	53,851	23,093
経常利益又は経常損失(△)	△36,431	15,182
特別利益		
固定資産売却益	—	4,614
特別利益合計	—	4,614
特別損失		
出資金評価損	—	2,260
特別損失合計	—	2,260
税金等調整前四半期純利益又は税金等 調整前四半期純損失(△)	△36,431	17,536
法人税、住民税及び事業税	6,274	16,251
法人税等調整額	1,616	471
法人税等合計	7,891	16,723
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△44,322	813
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,322	813

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△44,322	813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△150	32
為替換算調整勘定	△37,919	1,547
その他の包括利益合計	△38,069	1,580
四半期包括利益	△82,392	2,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,392	2,393
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△36,431	17,536
減価償却費	13,291	25,627
のれん償却額	8,370	10,274
固定資産除売却損益(△は益)	—	△4,614
出資金評価損	—	2,260
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,245	872
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,096	2,538
受取利息及び受取配当金	△3,042	△1,855
支払利息	2,214	6,526
為替差損益(△は益)	50,588	10,423
売上債権の増減額(△は増加)	△13,746	△3,861
たな卸資産の増減額(△は増加)	△82,694	4,357
仕入債務の増減額(△は減少)	24,508	△18,503
その他	26,649	36,428
小計	△12,142	88,011
利息及び配当金の受取額	3,042	1,855
利息の支払額	△2,480	△6,956
法人税等の支払額	△3,827	△35,939
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,408	46,970
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,527	△470
有形固定資産の売却による収入	—	5,275
投資不動産の取得による支出	△1,218	△489,647
投資有価証券の取得による支出	△410,407	△231,051
投資有価証券の償還による収入	410,407	197,764
事業譲受による支出	△80,012	—
その他	△3,640	△4,642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,397	△522,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	65,000	142,600
短期借入金の返済による支出	△58,000	△119,000
長期借入れによる収入	20,000	367,000
長期借入金の返済による支出	△37,607	△58,219
株式の発行による収入	228,000	—
リース債務の返済による支出	△306	△317
財務活動によるキャッシュ・フロー	217,086	332,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43,832	△977
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36,448	△144,715
現金及び現金同等物の期首残高	972,323	1,250,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,008,771	1,105,744

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	127,777	274,203	166,676	98,287	666,945	—	666,945	—	666,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5	—	14,161	14,166	—	14,166	△14,166	—
計	127,777	274,208	166,676	112,449	681,111	—	681,111	△14,166	666,945
セグメント利益 又は損失(△)	△493	108,114	△1,766	36,504	142,358	△44	142,314	△132,784	9,530

(注) 1. 「その他」の区分には、貸金業、設計監理事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△132,784千円は、セグメント間取引消去△14,166千円、各セグメントに配分していない全社費用△118,618千円であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	349,589	245,510	255,907	108,318	959,325	—	959,325	—	959,325
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	69	—	3,990	4,059	—	4,059	△4,059	—
計	349,589	245,579	255,907	112,308	963,384	—	963,384	△4,059	959,325
セグメント利益 又は損失(△)	3,454	100,977	46,721	40,728	191,881	△3	191,877	△156,972	34,904

(注) 1. 「その他」の区分には、貸金業、設計監理事業等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△156,972千円は、セグメント間取引消去△4,059千円、各セグメントに配分していない全社費用△152,913千円であります。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(賃貸用不動産の取得による資産の著しい増加)

当第2四半期連結会計期間において、賃貸用不動産を取得したこと等により、前連結会計年度の末日に比べ、「不動産賃貸事業」のセグメント資産が481,171千円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。